

事例紹介

case study

普及貢献/ビジネス創出 奨励賞

株式会社寿商会



第24回 テレワーク推進賞

2023/09/15

株式会社寿商会

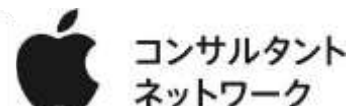
代表取締役社長 若林 孝



株式会社寿商会



- 昭和22年創業
- 資本金1600万円、従業員25名
- 本社金沢、東京、名古屋に拠点
- 2つの主要事業
 - 事務機器卸売
 - システム開発



テレワーク推進

背景と経緯

背景と経緯

■ 経営課題 ■

事務機器卸売 事業

【今後も厳しい状況予想】

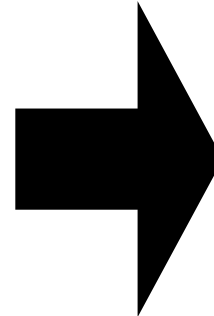
- ・ ネット販売と競合による価格下落
- ・ ペーパーレスの波で売上が低下

システム開発 事業

【さらなる成長の柱が必要】

- ・ iPad向け開発は好調な受注状況
- ・ ニッチな市場特化

【事業間の交流や相乗効果がない】



■ 経営戦略 ■

【コンサルティング事業の創出・拡大】

1. IT化・クラウド化の自社環境一新

2. ペーパーレス化・テレワークの自社実践

テレワーク推進

具体的な取り組みと工夫

具体的な取り組みと工夫

メインテーマ

どこに居ても仕事の質やスピードが変わらない

具体的な取り組みと工夫

どこに居ても仕事の質やスピードが変わらない

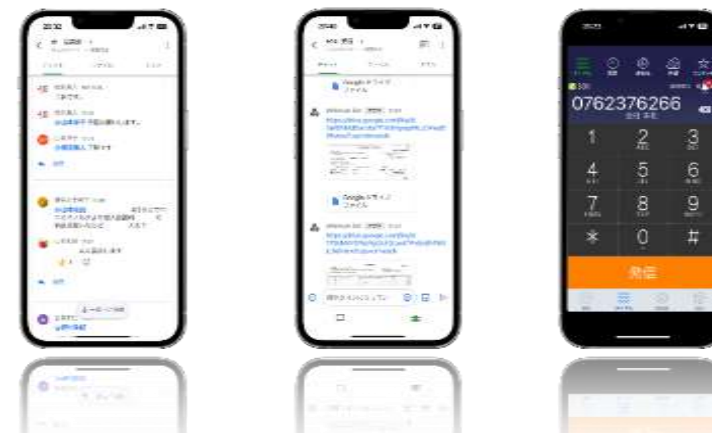
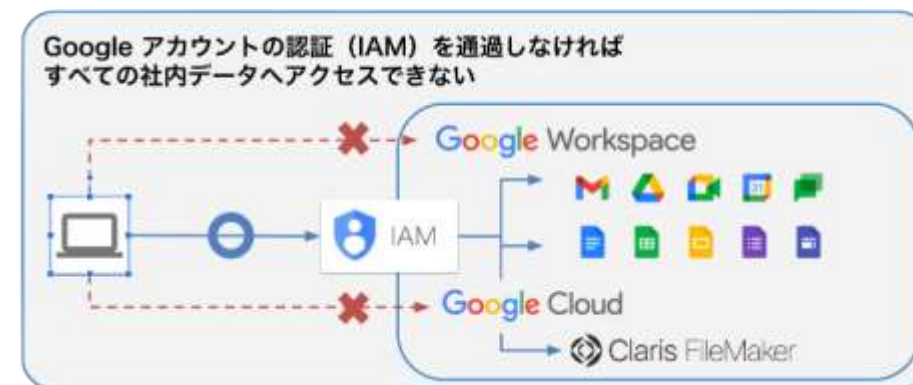
1. IT環境はすべてクラウド化
2. 「会社にいるから効率がいい」にしない社内ルール
3. 実践の中からの新しい取り組み

具体的な取り組みと工夫

どこに居ても仕事の質やスピードが変わらない

1. IT環境はすべてクラウド化

- 基幹システムを含むすべての社内システムをクラウド化
- チャット、Webミーティング、クラウドストレージの整備
- 電話のクラウド化



具体的な取り組みと工夫

どこに居ても仕事の質やスピードが変わらない

2. 「会社にいるから効率がいい」にしない社内ルール

- 社内の連絡は常に社内チャットで → 近くに居てもチャットで連絡
 - 極力グループチャットを使用する社内ルール
- 会って話したい場合はWebミーティングで → 常時即時に開始可能にしておく
 - 今ちょっとWebミーティングはできない・・・と言われると、
「業務中にこっそり別のことをしているんじゃないか」という疑念につながる。
この疑念はテレワークの大敵。
- 定例会議(毎朝の朝礼、営業会議、上席会議)も出社を求めない
- すべてのデータはクラウドで。同時編集で高効率化

具体的な取り組みと工夫

どこに居ても仕事の質やスピードが変わらない

3. 実践の中からの新しい取り組み

- 中堅社員は当番制で、入社数年社員たちと30分ほどのなんでもWebミーティング
- 部署単位で週1回〇曜日出社
- 会社に来るのは世間話、協調性を育む時間が重要
 - 「テレワーク化が進んだことで新たな課題」を解決するニューオフィス
 - 「unClouded Lab」それも含めて自社実践

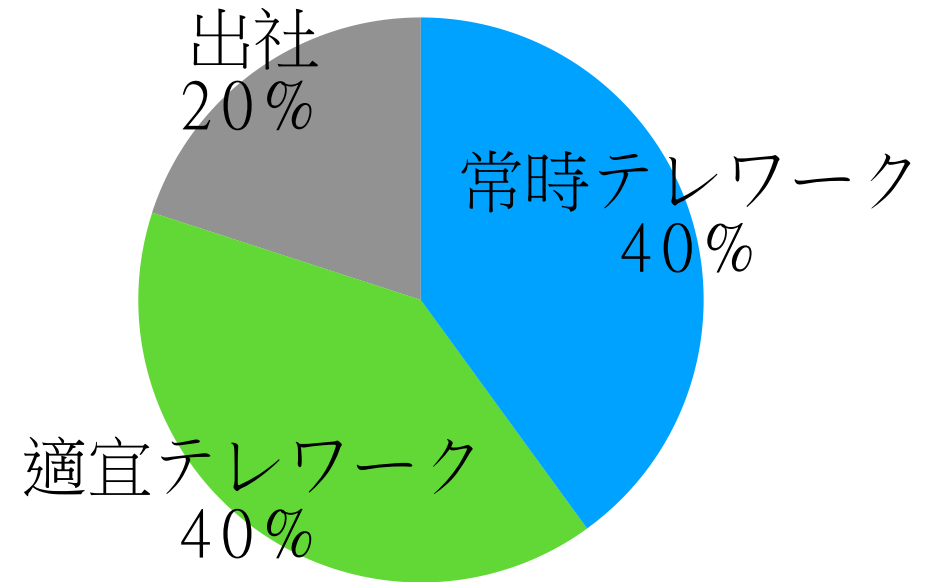
テレワーク推進

実施結果と効果

実施結果と効果

2023年9月現在でもテレワークを積極的に利用

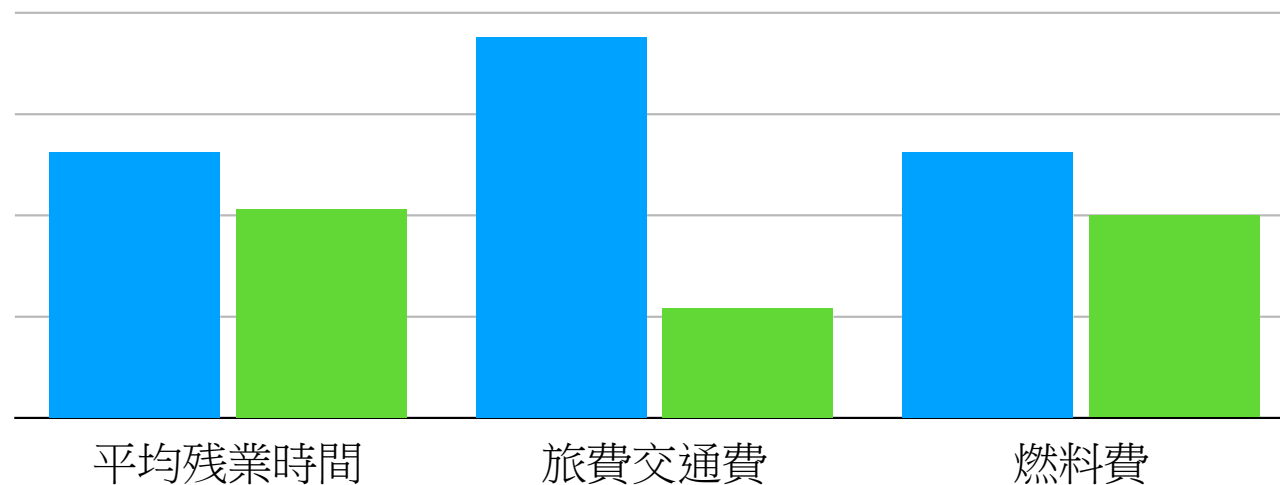
- 常時テレワーク : 10名
- 適宜テレワーク : 10名
- 出社 : 5名



実施結果と効果

残業時間と移動にかかる時間の大幅な削減

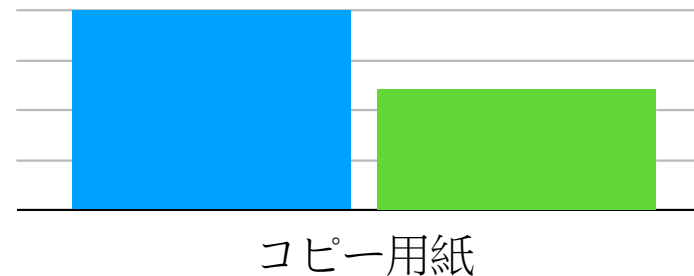
- 平均残業時間: 46.0分→36.5分 (9.5分 20%減)
- 旅費交通費: 6,587千円→1,897千円 (4,690千円減 71%減)
- 燃料費: 4,591千円→3,501千円 (1,090千円 23%減)



実施結果と効果

ITを積極的に活用して情報共有

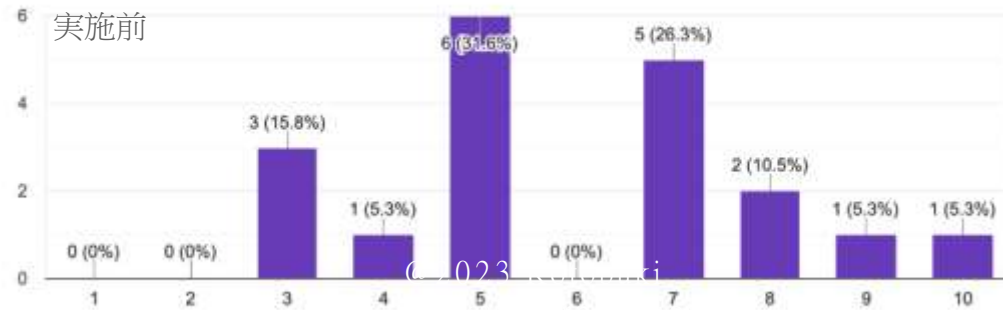
- チャットの一人一日平均送信数 : 9.4
- チャットの一人一日平均受信数 : 31.3
- Meetの一人一日平均参加数 : 2.2
- Driveファイル登録一人一日平均数 : 6.3
- コピー用紙排出量 140Kg ↘ 85Kg (65Kg 39%減)



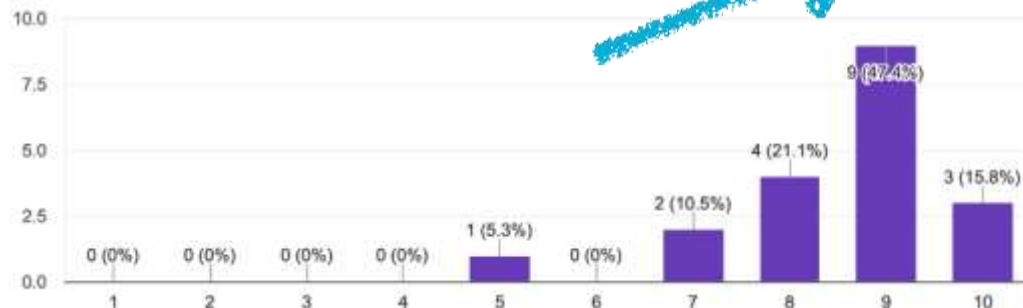
実施結果と効果

効率が向上し、満足度も高い社内評価

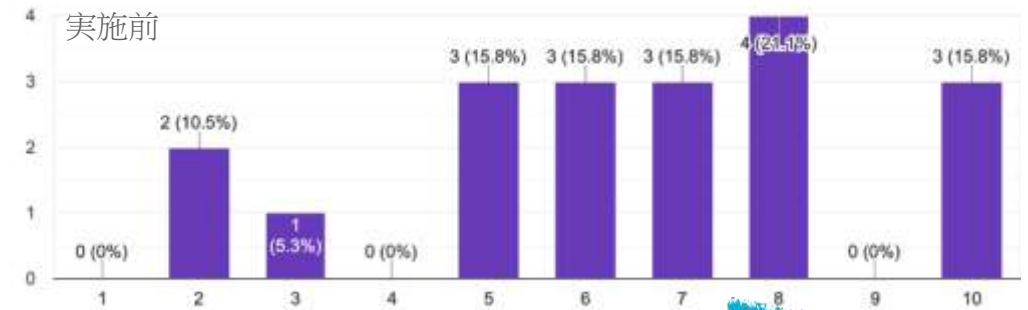
仕事のしやすさ



実施後



テレワークの満足度



実施後



テレワーク推進

今後の取組

今後の取組

- 出社比率の高い事務職のテレワーク率向上
 - 電子帳簿保存法による取引先からのデータによる提供を受けることで、より可能になると考えている
- 週0/1/2 出社の実証
 - 週2 出社で仕事のやりやすさは向上するのか
 - 週0 フルリモートでも協調性を育む取り組み
- unClouded Lab による地域貢献
 - 弊社の取り組みを常時ライブオフィスとし、テレワークの魅力や自社の課題発見の場として活用してもらうことで、地域のIT化やテレワーク化推進に貢献